

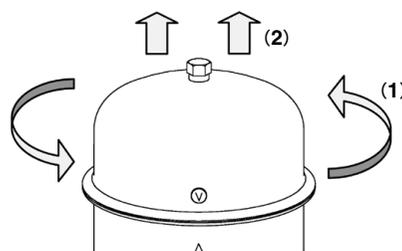
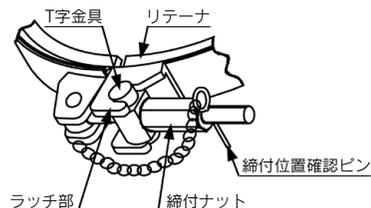
## 1 カバーの取外し

- ① 運転を停止してください。
- ② INLET、OUTLETの順番にバルブを閉じてください。
- ③ フィルタ内圧をゼロにしてください。
- ④ ドレン弁、液抜き弁を開いて内部の流体をすべて排出してください。
- ⑤ Vバンドの締付位置確認ピンを引き抜いてください。
- ⑥ Vバンドの締付ナットを緩め、ラッチを外してカバーと“O”リングを取外して点検してください。
- ⑦ カバーの取外しは、カバーを反時計回りに回すようにして持ち上げてください。【右図(1)(2)の手順】
- ⑧ “O”リングに膨張等の異常があれば新品と交換してください。

【交換用“O”リング】 品番:JISB2401-1A-P185(材質:NBR)  
品番:JISB2401-4D-P185(材質:FKM)

### ⚠ 警告

フィルタ内圧がゼロであることを確認してから、Vバンド・カバーの取外しをしてください。



## 2 エレメントの取外し

- ① 蝶ナット、座金を取外してください。
- ② エレメント押え板を取外してください。
- ③ エレメント取付け金具(エレメントホルダおよびスプリングが一体化した部品)を取外してください。
- ④ エレメント、ジョイント、(エレメントガイド)の順に取り出してください。

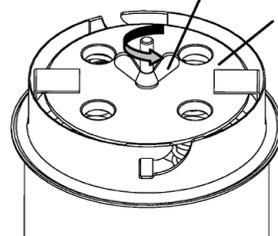
※エレメントガイドは無理に取出す必要はありません。

エレメントガイドを取出すことによりエレメント、ジョイントを一括して取出すこともできます。

注) フィルタ・エレメント種類により、ジョイントを必要としない場合もあります。

蝶ナット・座金

エレメント押え板



### ⚠ 注意

高温の場合はやけどに注意してください。

## 3 エレメントの取付け

- ① マイクロメッシュエレメントおよび焼結エレメントを再生利用する場合はエンドプレートとパッキン間のゴミを必ず完全に除去してください。

### ⚠ 注意

フッ素樹脂のパッキンを使用しているものはすべて交換してください。再度使用されるとシール漏れの原因となりますので注意してください。

- ② エレメントガイドを取外した時は取付けてください。
- ③ エレメント、ジョイント、エレメント、エレメント取付け金具の順に同心になる様に正しく差し込んでください。

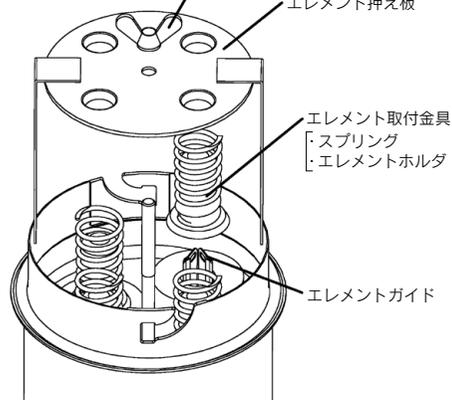
注) ジョイントを必要としない場合もあります。

蝶ナット・座金

エレメント押え板

エレメント取付け金具  
・スプリング  
・エレメントホルダ

エレメントガイド



### ⚠ 注意

エレメントを取付ける時エレメントガイドの上端から落として組み込む様なことは避けてください。

アクチュエータ

モジュラ制御機器

圧縮空気清浄化機器

工業用フィルタ

交換要領

アクチュエータ

モジュラ制御機器

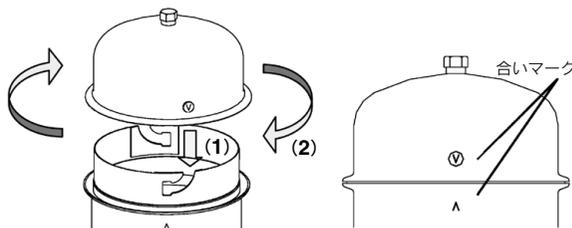
工業用フィルタ

# FGE Series エlement交換要領 2

- ④ エlement重ね数が2～3段の場合はあらかじめElementガイドにElement、ジョイントをセットしたものをElementサポートに取付けることもできます。
- ⑤ Element取付金具を組み込んでください。
- ⑥ Element押え板を静かに取付けてください。

## 4 Oリング・カバーの取付け

- ① Oリングをケースにセットしてください。
- ② カバーを押し込むようにして時計回りに突き当たるまで回し、カバーとケースの合いマークの位置を合わせてください。[右図の(1)、(2)の手順]



## 5 Vバンドの装着および締付け

- ① Vバンドをカバーとケースのツバ部に正しく装着してください。[図(a)、(b)参照]

### 警告

誤った装着はカバーが外れるなどの事故原因になりますので、正しく装着してください。

- ② プラスチックハンマなどでVバンドの周囲を軽く叩いてなじませてください。
- ③ T字金具をラッチ部に正しく装着してください。

[図(c)参照]

- ④ 締付ナットを所定の位置(締付位置確認ピンが挿入できる位置)まで締付けて締付位置確認ピンを挿入してください。[図(c)参照]
- ⑤ 締付ナットが所定の位置(締付位置確認ピンが挿入できる位置)まで締付けられない場合は、Vバンド及びOリングを新品(表1参照)と交換してください。

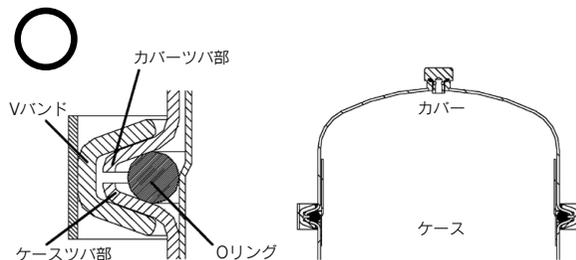
### 注意

Vバンドとカバーおよびケースの接触面は取付け前に清掃してください。接触面の汚れは漏れの原因となります。

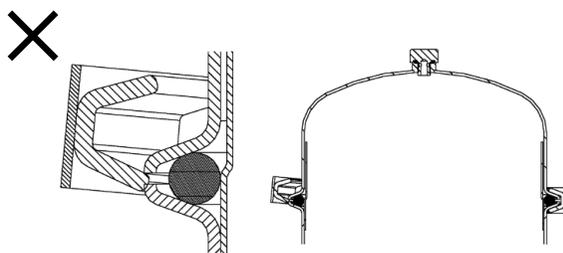
### 警告

Vバンドに変形やねじのかじり等の異常があれば新品と交換してください。

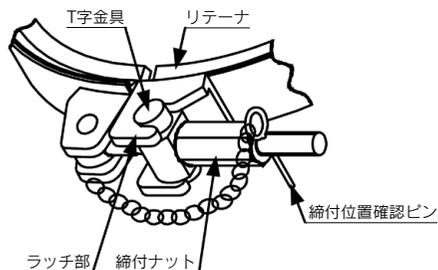
[交換用Vバンド] 品番:CY-24S



図(a) Vバンドの正しい装着方法



(b) Vバンドの誤った装着例(斜め掛け)



図(c) Vバンドの締付位置

## 6 再起動およびエア抜き

- ① Element交換後に再起動を行う場合は、Vバンドを所定の位置に正しく装着し、各接続部・シールで漏れがないことを確認のうえ、運転を開始してください。
- ② 再起動時には、上部エア抜き口を開けて必ずエア抜きを行ってください。